

風化させない
拉致被害者の記憶を

拉致被害者及び特定失踪者の家族
への署名簿・募金の引渡式



12月20日、特定失踪者の家族である前山利恵子さんと村岡育世さんに、12月の「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」で集まった署名1,879人分と募金170,807円をお渡ししました。署名と募金は、北朝鮮による拉致問題の早期解決を実現するための活動等に使われます。前山さんは「拉致問題と特定失踪者の問題を風化させないために、これからも活動していきたい」と話しました。

大隅地域の企業が
自社の魅力を紹介



12月19日、串良平和アリーナで「大隅地域合同企業説明会」が開催されました。これは、地元企業への就職を促進するために大隅地域内の高校2年生を対象とした企業説明会。当日は、大隅地域の企業80社が出展して個別での企業説明を実施し、高校生約480人が参加しました。多くの参加企業が自社の魅力をPRする中、生徒たちは真剣な表情で耳を傾けていました。

霧島ヶ丘公園に
20万球の輝き



12月11～25日、「クリスマスファンタジーナイト2023in霧島ヶ丘公園」が開催されました。今年は、くろぶたの丘までの通路に約100m続く「光のトンネル」が初お目見えするなど、約20万球の彩り豊かなイルミネーションが来園者を魅了。また、23・24日はミニ花火ショーも行われるなど、幻想的な雰囲気を楽しむ子ども連れやカップルで連日賑わっていました。

市ホームページにほかの写真も掲載中!

Hot News

ホットニュース

かのやのホットな話題をお届け!

高校生が政策を
熱くプレゼン



12月25日、市役所で「かのや100チャレ成果発表会inかのや」が開催されました。これは、市が抱える課題について全国の中高生がアイデアを提案するコンテストで、今年は14校22チームが参加。本郷中学校・高等学校(東京都)が最優秀賞、本郷中学校・高等学校(兵庫県)が優秀賞を受賞しました。発表会では鹿屋中央高等学校を含む3校が政策提言を行いました。

環境美化に貢献
内閣官房長官賞



12月22日、「小さな親切」運動鹿屋支部の金沢幸一代表が市役所を訪れ、「小さな親切」運動推進功労者内閣官房長官賞の受賞について報告しました。これは昭和57年から行われている清掃活動「肝属川クリーン作戦」により、地域の環境美化に大きく貢献したことが評価されたもの。金沢代表は「肝属川をきれいにして、メダカが住めるような川にしたい」と抱負を語りました。

かのや乳児院に
靴をプレゼント



12月14日、市末秋美さんがかのや乳児院(寿8丁目)へ靴を贈呈しました。贈呈したのは、市末さんが65歳の時に大手町で営業していた「キング堂製靴店」を閉店した際、手に残っていた1～2歳用の靴60足。サンタクロースに扮した市末さんは子どもたちに靴をプレゼントした後に特技のマジックを披露し、乳児院には笑顔で靴を履く子どもたちの喜ぶ声が響きました。

カードゲームで
脱炭素社会を学ぶ



12月12日、鹿屋工業高校で「脱炭素まちづくりカレッジin鹿屋」が行われました。これは、気候変動や脱炭素の知識を身に付け、持続可能なまちづくりについて学ぶことができるカードゲームを使ったイベント。参加した電気科3年生36人は、休憩時間も惜しんで様々なプロジェクトにチャレンジするなど、脱炭素の基本から実践まで、ゲームを体験しながら学んでいました。

大隅半島から
初めて全国へ



12月27日、鹿屋小学校金管バンドが市役所を訪れ、12月に埼玉県で開催された「第51回マーチングバンド全国大会」での銀賞受賞を報告しました。このバンドは同校の生徒32人から構成され、11月に開催された九州予選で金賞を受賞し、大隅半島の小学校としては初めて全国大会に出場。メンバーは憧れの全国大会でのパフォーマンスについて、誇らしげに語りました。

寒蘭の品評会
夫婦で特別賞



12月25日、古市利秋さんとちづ子さんご夫妻が市役所を訪れました。これは11月に開催された薩摩寒蘭鹿児島県連合会主催の「第52回寒蘭展示品評大会」で、両氏の出品した寒蘭が特別賞を受賞したことを報告するもの。今回で利秋さんは初受賞、ちづ子さんは4回目の受賞となりました。当日は、寒蘭の育て方のコツや品評会での採点基準について笑顔で語り合いました。

美しい音色
図書館に響き渡る



12月18日、市立図書館で「図書館ウィンターコンサート」が開催されました。これは毎年実施している図書館の中で行うコンサートで、今年は海上自衛隊鹿屋航空基地音楽部とT Win-d Ensembleが演奏。手話を交えながらの演奏や季節に合わせたクリスマスソングを披露し、訪れた人は会場に響き渡る音楽に合わせてペンライトを振るなど、美しい音色に聞き入っていました。

古江駅誕生100
周年を地域で祝う



12月17日、古江鉄道記念公園で「古江駅誕生100周年記念イベント」が行われました。イベントでは、古江駅の果たした役割やその歴史を振り返る講演のほか、当時の切符や蒸気機関車の写真など、ゆかりの品を展示。また、屋外では地元野菜などを販売する軽トラ市やお汁粉の振る舞いも行われるなど、多くの人が集まり古江駅の思い出を懐かしんでいました。